介護ソフトケアマザー ソフトウェア更新内容 バージョン

Ver24. 07. 01

No.	対象	区分	変更内容			
●制度	●制度改正/仕様変更/機能改善					
1	居宅サービス 大田 大川 大川 大川 大川 大川 大川 大川	以	LIFE3. 0に対応しました。LIFEご利用の事業所様はパージョンアップをお願いいたします。また、LIFE利用の事業所様は以下の点にご注意ください。 ①登録間隔は原則として3か月ごとに変更されました(2024年4月~7月分は8月1日~10日までにLIFEへご登録下さい)。 ②病名コードは「ICD-10」が使用中止となり、社会保険報酬基金の「傷病名コードは「ICD-10」が使用中止となり、社会保険報酬基金の「傷病名コード」を利用するようになりました。従いまして・オリジナルアセスメント(既往症)・個別機能訓練計画書・リハビリテーション計画書について既に古い病名コードを利用しているところは、お手数ではございますが、「傷病名コード」に変更をお願いいたします(各画面で病名を選択し直しますと「傷病名コード」に切り替わります)。 ③10Fコードの体系が変更されました。旧体系のコードではLIFE3.0に登録できない場合があります。大変お手数ですが各画面を開いて10Fコードが存在するか確認頂き、存在しない場合は再登録をお願いいたします。 ※旧10FコードのままLIFE3.0に登録しますとエラーとなる場合があります。(対象画面)個別機能訓練計画書、リハビリテーション計画書のICFコード登録の支援コードの体系が変更されました。旧体系のコードではLIFE3.0に登録できない場合があります。大変お手数ですが各画面を開いて支援コードのない場合があります。大変お手数ですが各画面を開いてします。 ※旧支援コードのままLIFE3.0に登録しますとエラーとなる場合があります。 の支援コードのままLIFE3.0に登録しますとエラーとなる場合があります。 ※旧支援コードのままLIFE3.0に登録しますとエラーとなる場合があります。 ※日対機能訓練計画書、リハビリテーション計画書の支援コード登録の別機能訓練計画書、リハビリテーション計画書の支援コード登録が推奨されています。一体的計画書での運用をされる場合は、以下の計画書の組み合わせにてLIFEに登録をお願いします。 ・個別機能訓練計・生活機能チェック中発達・摂食嚥下・口腔機能向上の各計画書・リハビリ計画書+栄養・摂食嚥下・口腔機能向上の各計画書、リハビリ計画書・接触にアーロ腔機能向上の各計画書			
2	居宅介護支援版 居宅サービス版 グループホーム版 小規模多機能型版 看護小規模多機能版	機能改善	介護支援経過について、画面を開いた際に最後行を選択した状態で表示 するように変更いたしました。			
3	全パッケージ (障害福祉版を除く)	機能改善	利用票提供票・別表等印刷時に保存できるファイル種類にPDFを追加しま した(一部古いバージョンのExcelでは実行できないことがあります)。			
4	居宅サービス版 障害福祉サービス版 (ケアウイング)	仕様 変更	2024年9月より、ケアウイングの暗号化方式が「TLS1.0」から「TLS1.2」に変更される予定です。それに合わせてケアマザーのケアウイングインタ連携部部員の暗号化方式を「TLS1.2」に変更しました。ケアウイングをご利用の事業所様は必ずバージョンアップをお願いいたします(バージョンアップを行わない場合、ケアウイングと連携ができなくなりますのでご注意ください)。			

介護ソフトケアマザー ソフトウェア更新内容 バージョン

Ver24. 07. 01

No.	対象	区分	変更内容		
●不具合改修					
5	全パッケージ (居宅介護支援、居宅 療養委管理版を除く)	不具合 改修	領収一覧の処遇改善加算一覧にて、処遇改善が「0」で表示されてしまう 不具合を改修しました。		
6	居宅介護支援版 小規模多機能型版 看護小規模多機能版	不具合 改修	全社協アセスメントで利用者の内容が入れ替わる不具合を改修しました。 調査の結果、利用者選択画面でアセスメントを開かずに、「キャンセル」を実行すると利用者の情報が入れ変わることが判明しましたので、こちらを改修しました。		
8	居宅サービス版 (訪問介護)	不具合改修	月間ケアプラン画面にて、通院等乗降介助で虐待防止未実施減算のサービス登録時に、2時間ルールのメッセージが表示されてしまう不具合を改修いたしました。また、クリック時にカウントアップできない不具合も改修いたしました。		
7	障害福祉サービス	不具合 改修	上限管理において、給付費明細書の利用者負担額が上限額管理後利用者 負担額と一致しない不具合を改修しました。		